



皆さん、縁が縁を呼び、以前からの繋がりで名古屋大学と連携することができました。数ヶ月前の広報でお知らせした「第25回グローバル人材のための国際情勢講座」に加えて、本町は大学の新しい授業「国際サービスラーニングプログラム」にも参加しています。このプログラムは、コミュニティや地域貢献、社会貢献を目的とした体験型学習プログラムで、本町はその対象地域となり、「インバウンド」をテーマに実施されました。



名古屋大学「国際サービスラーニングプログラム」

昨年6月、名古屋大学の教授の方々が本町を訪れました。視察ということで、えびせんパーク、魚太郎、食と健康の館、音吉像、野間埼灯台、野間大坊、美浜町運動公園、そしてあいち美浜町観光協会をご案内しました。短時間の滞在でしたが、本町のポテンシャルを十分に理解していただけたと思います。



▲(左) えびせんパーク (右) 美浜町運動公園



数ヶ月後、本町がその授業の対象地域に選ばれたとの連絡を受けました。打ち合わせを重ね、授業の担当教授がお越しになり、町内の案内も行いました。前回と同じ場所に加え、廻船と音吉記念館、Bamboo Resort Mihama 繫、ジョイフルファームも訪問しました。



▲打ち合わせの様子

新年度の4月になり、授業がいよいよ始まりました。初回の授業に参加し、学生たちに本町の魅力をPRしました。



▲初回の授業

5月25日午前10時、約20名の生徒が下見のため本町に来ました。授業開始から2ヶ月弱の短い期間で本町について調べ、各自が興味を持つ場所を選びました。

今回の授業は1年生が対象で、3月までは高校生でした。どのようなプランが組まれるか楽しみにしています。その時の様子は次回のxuan's デイズで紹介しますので、お楽しみにしてください。

当日は、最初に廻船と音吉記念館を訪れ、館長と代表が音吉に関する歴史を学生に詳しく説明しました。その後、野間埼灯台でグループごとに自由探索を行い、いろはや旅館に集合してお弁当を食べました。午後は再び団体行動で、えびせんパークと魚太郎を見学しました。



▲廻船と音吉記念館での集合写真

今回の下見を基に、各グループでプランを組み、シンガポールとアメリカから来た短期留学生を自分たちで案内する予定です。



Facebook



Instagram



シェンが管理しているSNSアカウントです。
(いいね!・フォロー)ご支援お願いします!